

# 全て明かします 奈良市議会

# 議員実態

職員に質問を書かせる

言動不一致・市長の言いなり

まるで作文朗読大会

口では「賛成」、表決では「反対」

奈良市議会議員

## 三橋 かずし

Mihashi Kazushi



やらせ質問  
やらせ答弁  
横行

質問質疑等  
実績 第1位

奈良市議会には現在37名もの議員がいる。議員の最も重要な職務は、市議会での質問質疑による審議を通じて、市政をより良くすることである。審議を重ねることで問題点や課題が整理され、必要な施策が推進され、行政が改善されていく。実のある審議のためには、本来ならば、寝食を忘れるほどに調査や準備に全力を尽くさなければならぬ。

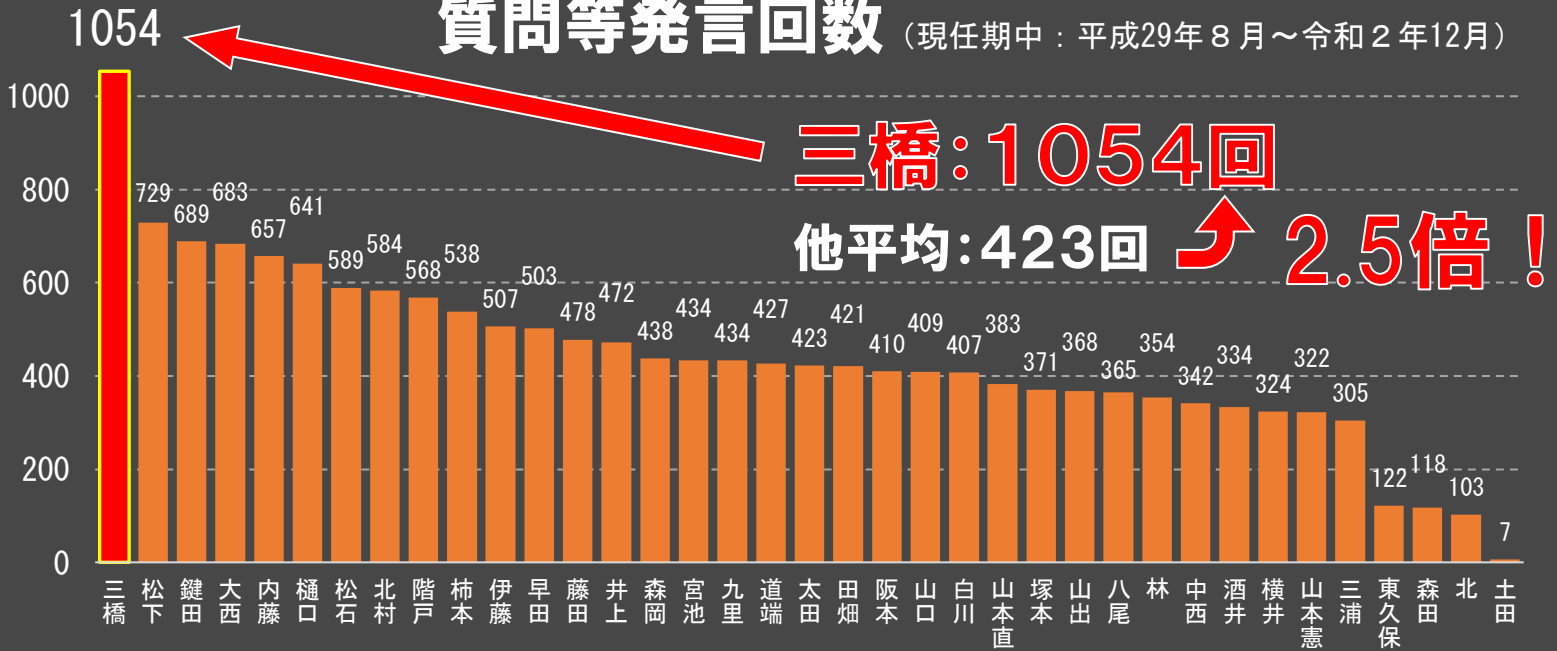
しかし、質問質疑を自身で考えず、市職員に原稿を書かせている議員が少なからずいる。当該議員は、市職員が用意した原稿を朗読するだけで、議場はまるで作文朗読大会の様相を呈する。事前に一字一句調整された質問と答弁が繰り返される場面も少なくない。税金を使っせやらせ質問、やらせ答弁が行われている実態がある。

選挙前になると、多くの政治家が「政治を改革します」「経済を良くします」などと宣伝する。しかし、実態は選挙前だけの決まり文句だ。議員に当選するだけでは何の意味もなく、発言もせずに行政を良くすることはできない。

ある議員が熱意を持って取り組んでいるかどうかはその審議内容を確認すればすぐに分かるし、その取組状況は発言回数や質問項目数などの数量的な側面にも反映される。三橋の質問等発言回数は圧倒的に多く、第1位である。

もちろん、内容の質についても、市民生活に身近な分野から専門的な分野に至るまで十分な調査を経て、充実した審議となるよう全力を尽くしている。奈良市議会ホームページから議会議録や会議録などを確認してほしい。

質問等発言回数 (現任期中：平成29年8月～令和2年12月)



発行元

奈良市議会議員

## 三橋 和史

奈良市政 News

〈Vol.15〉 令和3年春号

【現】奈良市議会議員(厚生消防委員会)(政党:無所属)

【生まれ】昭和63年(1988年)12月22日(32歳)

【学歴】奈良県立奈良高等学校卒業 明治大学政治経済学部政治学科卒業 大阪大学大学院高等司法研究科修了(法務博士)

【職歴】株式会社南都銀行総合職 奈良県庁行政職(災害対策、行政広報、税務等を担当) 【資格等】平成23年行政書士試験合格 他

【連絡先】〒631-0842 奈良市菅原東二丁目11番1シャーマゾンN・T101号 E-mail: sanwakai.km@gmail.com

ホームページやTwitterなどでも日々の政務活動を詳しく紹介していますので、併せてご覧ください。

三橋 和史

検索

# 実在する裏会議 頻発する発言封じ 会議録抹消事件

## 実在する裏会議 市民に公開されず

市議会の会議は、原則として公開しなければならない。議会運営についても「議会運営委員会」という公開の場で審議しなければならないと法定されている。

しかし、奈良市議会には「幹事長会」と呼ばれる裏会議が存在する。各会派の代表議員で構成され、市議会の運営方法がその場でどんどん決定されていく。幹事長会は非公開で、無所属議員などは参加できない。議会運営委員会の前に幹事長会で物事が決定されていくので、議会運営委員会は事前に打合せされた台本を読むだけの「儀式」と化している。市民に公開されているのはこの儀式だけだ。

三橋が議会運営委員会に出席した時に議案の取扱いについて意見を述べようとしたり、他議員の見解について質疑したりすると、事前に打合せされた台本に沿わない展開はさぞ都合が悪いのだろう、自民党や公明党の議員が務める委員長はいつも発言を遮ってきた。

## 居眠り議員 起立し忘れも

やらせ質問、やらせ答弁が横行し、議場はまるで作文朗読大会の様相を呈する。このような中身の無い審議実態もあって、奈良市議会にも居眠り議員がいる。しかも、おおよそいつも同一人物が寝ている。

酷い場合には、ある議員は、自身が所属する会派の代表者として議案の提出者となっているにもかかわらず、採決時に居眠っており、起立し忘れて「反対」という信じられない出来事もあった。

間違っって表決した議員が、議会事務局に圧力をかけて記録を改ざんするよう申し向けていた事件もあった。

## 質問を認めず 委員長が発言封じも

三橋がこの卑怯なやり方の洗礼を受けた出来事としては、市長選挙における開票作業の不正が疑われていた事件について、選挙管理委員会委員長に質問をしようとした際だった。三橋が発言通告をしているにもかかわらず、その時の議長（自民党）は選挙管理委員会委員長を本会議に出席させなかったのである。また、私が消防局長に対して質問した際に、消防局長を指名せず答弁させなかったこともある。さらに、ある時の議会運営委員長（公明党）は、議案の内示会において、他議員には発言を許しておきながら、三橋の挙手に対しては故意に無視して発言を認めないという悪質な暴挙に出た。

また、条例で制度として設けられている文書質問の回数も年4回までに制限するという質問封じも行われた。封じる側は、そもそも自身の発言回数、質問項目数ともに少ない議員が多い。

## 会議録抹消事件

市長の人事権のあり方について、他議員が追及していた。これ自体は珍しくはないが、驚くべきことに、その時の議長（自民党）はその議員の発言を取り消し、会議録から抹消した。この際に三橋がした「自由な言論を保障すべき」という異議の発言の一部についても、無断で会議録から削除された。

三橋はその事件を虚偽公文書作成罪として刑事告発すると申し述べたところ、ようやく三橋の発言部分は正しく会議録に記載されたが、他議員の発言部分は抹消されたままとなった。

## 文書質問項目数

(現任期中：平成29年8月～令和3年2月)



**三橋：127項目 史上最多**  
**他平均：7項目 17.4倍！**

## 市長の隠蔽・違法行為 再発防止決議に反対!?

市役所における個人情報の漏洩という重大な不祥事に関連して、三橋の要請で市議会として市長に対して資料の提出を求めた際に、市長は自分に都合の悪い資料だけを提出しなかったという事件があった。三橋は再発防止を求める問責決議案を提出したが、自民、公明、共産などの反対で否決された。

さらに、法律上、市議会の議決が必要な事項について、市長が市議会に諮らず独断で執行するという事件もあった。この時も、三橋は再発防止を求める決議案を提出したが、自民、公明などの議員は「再発防止を求める」と言いながら決議案に反対して否決された。なぜ違法行為の再発防止を求める決議に反対するのか、意味不明である。

## 「アイツの議案には賛成するな！」 議案内容よりも謎のプライド

既に紹介してきたように、選挙の時に「国民や市民の声を聞く」と言っている政党や政治家たちも、実際には発言封じを平気で行っている。「改革」を宣伝文句にする政党会派の議員も同じだ。

市議会に議案を提出するためには、他に3名の賛同議員が必要である。三橋が議案を提出する時、「三橋の議案には賛成するな」と言われているという驚くべき見解を示した議員がいた。三橋は、平成30年に日本維新の会（奈良県総支部）を離党して会派からも離脱したが、それが気に食わないのだろう。「是々非々」を標榜する政党でありながら、市民に対する宣伝文句と現実の活動実態が食い違っている。大切なのは、政党名ではなく個々の議員が行動で証明する実績だ。